

菊 陽 町 農 業 委 員 会 議 事 録

令和3年7月9日（金）開催

菊 陽 町 農 業 委 員 会

令和3年度第4回菊陽町農業委員会会議録

開催日時 令和3年7月9日（金）午後3時00分から午後3時45分

開催場所 菊陽町役場 本館2階大会議室

1 議事日程

第1 議事録署名委員及び会議書記の指名について

第2 議事

- (1) 議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について
- (2) 議案第2号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による意見決定について
- (3) 議案第3号 農地中間管理機構事業（農地集積計画）に係る意見決定について
- (4) 報告第1号 農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出（市街化区域）について
- (5) 報告第1号 農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出（市街化区域）について

その他

- (1) 農地パトロールについて
- (2) 農業委員会ユニフォームについて

2 農業委員

(1) 出席委員（8人）

1番 鈴木 一男	2番 上田 誠也	3番 前田 洋一
4番 相馬 安伸	5番 眞弓 一保	6番 青木 積
8番 大竹 美鈴	9番 田村 昭敏	

(2) 欠席委員（1人）

7番 東 慶子

3 農地利用最適化推進委員

(1) 出席委員（9人）

1番 岩下久美夫	2番 山川 登	3番 阪田 典人
4番 坂本 孝則	5番 原 正輝	6番 相馬 和幸
7番 高木 浩義	8番 西岡 信幸	9番 相馬 竜介

4 農業委員会事務局職員

事務局長 山川 和徳
事務局職員 荒木 博光
事務居職員 村上 学
農地集積専門員 高山 勇

令和3年度第4回菊陽町農業委員会会議録

議事の経過

-----○-----

開会 午後3時00分

- 事務局 それでは、定刻になりましたので菊陽町農業委員会定例会議を開催いたします。本日の会議への出席は、農業委員総数9名中8名、推進委員総数9名中9名出席でございますので、菊陽町農業委員会会議規則第6条の規定に基づき会議が成立しておりますことをご報告します。
それでは、会長に挨拶をお願いします。

- ◎会長（案） <あいさつ>
本日の会議は、農地法に基づく許可申請や農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画等の審議が主なものとなります。
委員の皆様には、慎重なご審議をお願いいたします。

- 事務局 ありがとうございます。

会議は、菊陽町農業委員会会議規則第4条の規定に基づき、会長が議長となり、議事の進行を行うことになっております。
それでは、会長よろしくをお願いします。

- ◎議長 それでは、議事に入ります前に、菊陽町農業委員会会議規則第13条の規定に基づき、議事録を作成しなければなりません。議事録作成にあたり、議事録署名人と会議書記の選出が必要になりますが、「議長一任」でよろしいでしょうか。

（賛同の声）

ありがとうございます。それでは私の方で、指名させていただきます。
議事録署名人に6番 青木委員、8番 大竹委員をお願いします。

本日の会議書記に事務局の村上参事を指名します。
以上で、日程第1を終わります。

つづきまして、日程第2の議事に入ります。

初めに、議案第1号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題とします。

事務局の議案朗読並びに説明をお願いします。

- 事務局 議案第1号 番号1について説明します。
議案書は2ページです。

転用者は議案書のとおりです。
申請地：原水字上前通5 1 9 1 番7
地 目：畑
転用面積：1 2 2 m²
転用目的は、個人住宅です。
権利は、売買による所有権移転です。

この議案につきましては、現地調査を先月7月1日（木）に実施しています。

詳細につきましては、お手元に配布しています「現地調査写真」のP 2～P 5をご覧ください。

配布しております農地転用許可申請に係る実質審査表の第4条、5条（赤ラベル）をお開きください。

許可基準に照らした結果について説明します。

1 農地転用許可基準に基づく検討状況

1) 立地基準について

農地区分は第1種農地と判断しました。
（10ha以上の広がりのある一段の農地）

次に、一般基準について、検討を行いました。

一般基準は検討する事項として「1の資力及び信用」から「10の法令協議」まで該当あるところについて検討を行い特に不適当となる項目はありませんでした。

当該農地は周辺に10ha以上の広がりのある第1種農地であり、原則不許可ですが、都市計画法の集落内開発地域に属しており、日常生活上必要な施設で集落に接続して設置されるものであるため、不許可の例外と判断しております。なお、当該地はすでに農地の状態ではないため、申請者より始末書の提出がっております。

よって、この案件については「許可相当とし、付すべき条件なし」として判断しました。

以上で議案朗読並びに説明を終わります。

◎議 長

議案説明が終わりました。

ただいまの説明に関して、地元委員からの補足説明及び意見をお願いします。

◆8番推進委員

議案第1号の番号1について、8番推進委員が説明します。

本申請地は、南側に10ha以上の広がりのある農地がありますが、事務局から説明がありましたとおり、集落内開発地域に属しているとともに、申請

地は農地の状態ではありません。また、本申請地は5月、6月の農業委員会で審議し、許可相当と判断されている案件と同じ場所です。特に問題はないと思われますので、よろしくご審議をお願いします。

◎議長

議案朗読並びに説明が終わりました。
委員の質問並びに意見を求めます。
何かありませんか？

－ 特に発言無し －

ないようですので、採決を行います。
議案第1号の番号1の案件について、賛成される委員の方の挙手を求めます。

(全員賛成の場合) 全員賛成です。

よって、議案第1号の番号1は、「許可相当とし、付すべき条件なし」として意見決定とします。

次に、議案第1号 番号2を議題とします。
事務局の議案朗読並びに説明をお願いします。

■事務局

議案第1号 番号2について説明します。
議案書は同じく2ページです。

転用者は議案書のとおりです。
申請地：原水字向原1016番8
地目：畑
転用面積：76㎡
転用目的は、宅地の拡張です。
権利は、贈与による所有権移転です。

この議案につきましては、現地調査を6月2日(水)に実施しています。
詳細につきましては、お手元に配布しています「現地調査写真」のP6～P8をご覧ください。

配布しております農地転用許可申請に係る実質審査表の第4条、5条(赤ラベル)をお開きください。
許可基準に照らした結果について説明します。

1 農地転用許可基準に基づく検討状況

1) 立地基準について

農地区分は第3種農地と判断しました。

(駅からおおむね300m以内の農地)

次に、一般基準について、検討を行いました。

一般基準は検討する事項として「1の資力及び信用」から「10の法令協議」まで該当あるところについて検討を行い特に不相当となる項目はありませんでした。

当該農地は JR 原水駅からおおむね300m以内に存在する農地であり第3種農地で原則転用可能です。

よって、この案件については「許可相当とし、付すべき条件なし」として判断しました。

以上で議案朗読並びに説明を終わります。

◎議長

議案説明が終わりました。

ただいまの説明に関して、地元委員からの補足説明及び意見ををお願いします。

◆9番委員

議案第1号の番号2について、9番委員が説明します。

本申請地は、事務局より説明があったとおり、原水駅に近接する農地で、周辺は近年住宅が建ち始めている地区です。今回の転用で周辺には農地がなくなり、他に影響を与えることはないと思われまますので、よろしくご審議をお願いします。

◎議長

議案朗読並びに説明が終わりました。

委員の質問並びに意見を求めます。

ありませんか？

— 特に発言無し —

無いようですので、採決を行います。

議案第1号の番号2の案件について、賛成される委員の方の挙手を求めます。

(全員賛成の場合) 全員賛成です。

よって、議案第1号の番号2は、「許可相当とし、付すべき条件なし」として意見決定とします。

次に、議案第1号 番号3を議題とします。

事務局の議案朗読並びに説明をお願いします。

■事務局

議案第1号 番号3について説明します。

議案書は2ページから5ページです。

転用者は議案書のとおりです。
申請地：原水字下大谷4069番3 他67筆
地目：畑
転用面積：189,828㎡
転用目的は、工業団地の整備です。
権利は、売買による所有権移転です。

この議案につきましては、現地調査を7月5日（月）に実施しています。
詳細につきましては、お手元に配布しています「現地調査写真」のP9～P12をご覧ください。

申請内容は、町が管理する原水工業団地がすでに飽和状態であり、さらなる企業の誘致を目的に、第二原水工業団地（仮称）を整備する計画です。

配布しております農地転用許可申請に係る実質審査表の第4条、5条（赤ラベル）をお開きください。
許可基準に照らした結果について説明します。

1 農地転用許可基準に基づく検討状況
2) 立地基準について

農地区分は甲種農地および第1種農地と判断しました。
（10ha以上の広がりのある一段の農地）

次に、一般基準について、検討を行いました。
一般基準は検討する事項として「1の資力及び信用」から「10の法令協議」まで該当あるところについて検討を行い特に不相当となる項目はありませんでした。

当該農地は周辺に10ha以上の広がりのある甲種農地及び第1種農地であり、原則不許可ですが、今回町が地域整備法の定めるところに従って計画を策定し、その計画に基づく農地転用であるため、不許可の例外と判断しております。

よって、この案件については「許可相当とし、付すべき条件なし」として判断しました。

以上で議案朗読並びに説明を終わります。

◎議長

議案説明が終わりました。
ただいまの説明に関して、地元委員からの補足説明及び意見をお願いします。

◆9番委員

議案第1号の番号3について、9番委員が説明します。
この案件は、町が既存の工業団を拡張する転用案件です。転用エリアは広大

なものです。北側は既存の工業団地および山林、西側および南側は道路で特に問題はないと思います。東側には農地が残りますが、計画では、緩衝帯を設けるようですし、東側の農地への影響はないものと思われますので、よろしくご審議をお願いします。

◎議長 議案朗読並びに説明が終わりました。
委員の質問並びに意見を求めます。
ありませんか？

4番委員 工業団地北側の山林には道路が続いているのですか？

事務局長 工業団地内の緩衝地帯に道路を整備し、工業団地北側の山林へも接続できるようにする予定です。

他にありませんか？
無いようですので、採決を行います。
議案第1号の番号3の案件について、賛成される委員の方の挙手を求めます。

(全員賛成の場合) 全員賛成です。

よって、議案第1号の番号3は、「許可相当とし、付すべき条件なし」として意見決定とします。

次に、議案第1号 番号4を議題とします。
事務局の議案朗読並びに説明をお願いします。

■事務局 議案第1号 番号4について説明します。
議案書は5ページです。

転用者は議案書のとおりです。
申請地：原水字下原897番1 他1筆
地目：畑 及び 田
転用面積：2,787㎡
転用目的は、建売住宅です。
権利は、売買による所有権移転です。

この議案につきましても、同じく現地調査を7月5日(月)に実施しています。

詳細につきましては、お手元に配布しています「現地調査写真」のP13～P16をご覧ください。

配布しております農地転用許可申請に係る実質審査表の第4条、5条(赤ラベル)をお開きください。

許可基準に照らした結果について説明します。

1 農地転用許可基準に基づく検討状況

1) 立地基準について

農地区分は第2種農地と第3種農地の混在と判断しました。
(駅からおおむね500m以内の農地)

次に、一般基準について、検討を行いました。

一般基準は検討する事項として「1の資力及び信用」から「10の法令協議」まで該当あるところについて検討を行い特に不適当となる項目はありませんでした。

2筆のうち南側の農地は駅からおおむね500m以内に存する農地であり、第2種農地。北側の県道沿いの農地は、沿線に2管以上の公共インフラの埋設があることに加え、500m以内に駅及び病院の公益的施設がある第3種農地と判断しております。よって転用可能と判断しております。

よって、この案件については「許可相当とし、付すべき条件なし」として判断しました。

以上で議案朗読並びに説明を終わります。

◎議長

議案説明が終わりました。

ただいまの説明に関して、地元委員からの補足説明及び意見ををお願いします。

◆4番委員

議案第1号の番号4について、4番委員が説明します。

この農地は集落開発地域に属する農地で、10区画を分譲する案件です。周辺は最近宅地分譲が行われている地域で西側農地も4月に転用がっております。南側に唯一農地が残りますが、日照等には特に影響はないものと思われまますのでよろしくご審議をお願いします。

◎議長

議案朗読並びに説明が終わりました。

委員の質問並びに意見を求めます。

ありませんか？

— 特に発言無し —

無いようですので、採決を行います。

議案第1号の番号4の案件について、賛成される委員の方の挙手を求めます。

(全員賛成の場合) 全員賛成です。

よって、議案第1号の番号4は、「許可相当とし、付すべき条件なし」として意見決定とします。

次に、議案第2号「農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による意見決定について」を議題とします。

事務局の議案朗読並びに説明をお願いします。

■事務局

農業経営基盤強化促進法第18条第1項は、農地を効率的に利用する地域の担い手に、農地の利用集積を進めることを目的として法律で定められています。

町が農地の権利移動について計画を作成し、公告することにより、農地法の許可を受けることなく、農地の権利の設定・移転が行われる仕組みであります。

菊陽町長より令和3年6月29日付けで、農用地利用集積計画についての意見決定を求められています。

それでは、議案書のP6からP8をご覧ください。

今日は、

1の利用権設定が14件、33筆で合計67,781㎡です

計画要請の内容は、認定農業者・専業農家及びその関連による申請であり、経営面積・従事日数など、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものであります。

以上で説明をおわります。

◎議長

説明が終わりました。しばらく時間を取りますので、担当委員の方は確認をお願いします。

よろしいですか？

－ 同 意 の 声 －

確認が終わったようですので、採決を行います。

議案第2号の1の利用権設定については、原案のとおり意見決定することに賛成される委員の挙手を求めます。

(全員賛成の場合) 全員賛成です。

よって、原案のとおり意見決定することとします。

次に、議案第3号「中間管理機構事業(農用地利用集積計画)に係る意見決定について」を議題とします。

事務局より議案朗読並びに説明をお願いします。

■事務局 菊陽町長より同じく、令和3年6月29日付けで、農地中間管理機構事業の農用地利用集積計画について意見決定を求められています。
議案書の9～11ページをご覧ください。
議案書のとおり譲受人は熊本県農業公社（農地中間管理機構）となっており、案件は6件の10筆で合計面積19,339㎡です。
以上で説明を終わります。

◎議長 説明が終わりました。しばらく時間を取りますので、担当委員の方は確認をお願いします。

よろしいですか？

－ 同意の声 －

確認が終わったようですので、採決を行います。

議案第3号の農地中間管理機構事業の農用地利用集積計画についての意見決定は、原案のとおり意見決定することに賛成される委員の挙手を求めます。

（全員賛成の場合）全員賛成です。

よって、原案のとおり意見決定することとします。

次に、報告第1号について事務局の説明をお願いします。

■事務局 報告第1号について、議案書の12ページをお願いします。農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出（市街化区域）であります。件数は2件で申請地、転用目的は議案書に記載のとおりです。
添付書類も含めて完備してありましたので、申請書類を受理しました。

◎議長 ただいまの報告第1号について、質疑はありませんか？

－ 特に発言無し －

よろしいですか。

特に無いようですので、以上で報告第1号を終わります。

次に、報告第2号について事務局の説明をお願いします。

■事務局 報告第2号について、議案書の13ページをお願いします。農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出（市街化区域）であります。件数は3件で申請地、転用目的は議案書に記載のとおりです。
添付書類も含めて完備してありましたので、申請書類を受理しました。

◎議 長 ただいまの報告第2号について、質疑はありませんか？

－ 特に発言無し －

よろしいですか。
特に無いようですので、以上で報告第2号を終わります。

議案審議並びに報告事項は、終了しました。

以上で、本日の議事日程については、終わりましたので議長の座を降ろさせていただきます。

続いて事務局より「その他」をお願いします。

(午後3時45分終了)

会議の顛末、以上のとおり相違ありません。

令和3年7月9日

会 長

議事録署名人

議事録署名人